

国分寺市にふるさとをつくる会

186号 平成29年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

Tel : 090-6034-4616 Fax:042-324-2125

E-mail: shiraki @way.ocn.ne.jp

ヒグラシの鳴き声

理事代行 近藤 洋

住まいの近くの恋ヶ窪用水跡の樹林はヒグラシの鳴き声を聞くことができます。ヒグラシの生息は樹木の密度が濃い樹林に限られ、東京都の希少種にも数えられています。エックス山には特にその数が多く、運が良ければヒグラシの「せみ時雨」に出遭うことさえできるでしょう。

ヒグラシの鳴く時刻はその名の由来の日暮れ、または明け方の薄暗い時刻です。其の鳴き声は「カナ、カナ、カナ、カナ」と言われていますが、なかなかそのような明るい感じでは聞こえず、「カタ、カタ、カタ、カタ」とか「タ、タ、タ、タ」とか低い音で聞こえることが多いようです。

いずれにせよ、その寂寥感が好まれるのか、よくドラマの夏の場面の背景音として使用されていますが、まだ陽の高い場面に使われているのはいただけません。

今年もセミの鳴き声が聞こえる時節はあと残りわずかとなりました。その声に往く夏の名残を惜しみましょう。

国分寺の緑と水について

理事代行 武藤正美

国分寺に中野から移り住んで、50年近くなります。移るきっかけは、植木のまち、水の恵がめぐるまちと云う事で、緑が多く環境的に住み良い所と思った事。西恋ヶ窪には近くに中央線の新駅が出来る事と、今のエックス山を含め緑の多い地でありましたが、現在では国分寺の緑地が減少している様に、宅地化が進み住宅が増えるにつけて、雑木林や街路樹等についての近隣の住民からの、落葉、日影等からの苦情で、樹木の伐採や強剪定で木がダメになる等で増々緑が少なくなる事が危惧されます。水についても、国の名水百選に選ばれている「真姿の池湧水群」に代表されるハケのめぐみで人々の暮らしや農も支えられていますと共に、野川も湧水に支えられて人々の憩いの場になっています。

ただ市内の湧水はお鷹の道・日立大池を除いては大半涸れている現状です。生活に潤いを与えている水と緑を探る散歩を、お勧めします。

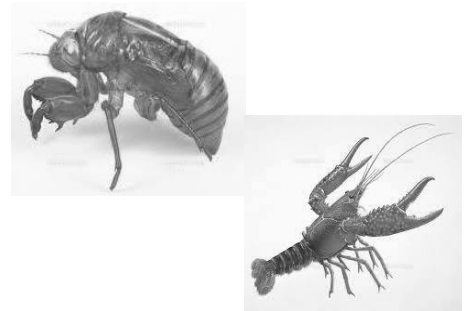
終わりを迎えた「指導者養成講座」

インストラクター会代表 加藤昌代

「ふるさとの会」から委託されて、月1回開催されていた「指導者養成講座」は、平成18年から始まり29年8月を持って、11年間の講座を終了しました。

この間約90名の参加者があり、講座を担当して頂いた先生方は、農学博士2名、医学博士1名、自然環境教育に関する専門分野10名の方々のご指導を得て、「自然体験活動指導者=リーダー」54名、「自然体験活動上級指導者=インストラクター」19名の方が資格を取得されました。

現在も「森の自然塾」で、19名の方が関係各位、手取り足取りその都度御教示いただきました前島氏には、恙無く終わりました事、紙面をお借りしまして篤くお礼申し上げます。



国分寺第九小学校サマースクール・東京都自然体験イベントを支援!!

<プログラムはセミ殻観察・ザリガニ釣り>

国分寺第九小学校プレサマースクール

8月26日(土): 姿見の池緑地保全地域

東京都環境局里山へGO!

8月27日(日): 姿見の池緑地保全地域



セミ殻観察



下草刈



ザリガニ釣り



灌木伐採

(文責・白木昭憲)



セミのぬいぐるみで説明!!

森の自然塾 セミの抜け殻調査

自然塾リーダー 伊達人教
8月20日の森の自然塾はセミの抜け殻調査、23人の子供達と保護者、スタッフでセミの抜け殻を集め、調べました。セミの一生クイズ、セミ役と幼虫役の講師、ぶっつけ本番だったみたいですが、ぬいぐるみのセミの羽化、イナバウアーの演技はわかりやすく、子供達は身を乗り出して聞いてくれて大盛り上がりでした。クイズの後はセミの抜け殻の見分け方の勉強、みんな真剣です。そして、抜け殻探しへ、取ってきたセミの抜け殻をその場で見分けてもらい、それが合っているか、指導員の皆さんが確認、最初は分からない子供や親達もやっている内に、雄、雌やアブラオミンミンを見分けられるようになった。子供達より親の方が真剣に取り組んでる所もあり面白い。指導員も次々にくるセミの抜け殻をひたすら見分ける。A地区B地区の調査地で結果が違うのも、生態を知る上で参考になる。ヒグラシは両方の調査地に一定数いましたが、ミンミンはA地区に片寄っていました。クマゼミも声だけ確認、どこから飛んできたのでしょうか？

2か所の調査地でアブラゼミ641個、ミンミンゼミ52個、ヒグラシ52個、ツクツクボウシ16個、合計761個、それにしてもセミの羽化は感動ものです。夜8時ごろX山に行けばあちこちで羽化の状況が見られます。

今回もスタッフやX山の保身に注力している方達の協力あって、無事終了しました。なにより、子供達のイキイキした顔が見れてなによりでした。

都市緑化を考える会 高尾山自然観察会 (自然観察+ムササビ観察)

日時 2017年9月24日(日)
15時~19時30分
集合 高尾登山鉄道・ケーブルカー頂上・高尾山駅・改札出口前15時00分
京王線・高尾山口駅→徒歩5分
→ケーブルカー清滝駅→【5分】
ケーブルカー頂上・高尾山駅
・解散 ケーブルカー高尾山駅
19時30分

・講師 田邊 綾
・行程 ケーブルカー高尾山駅(集合)~自然観察~ムササビ観察(薬王院)~ケーブルカー高尾山駅(解散)
9/24日没:17時37分(ムササビ活動時間は日没から1時間位)
・持物 筆記用具・帽子・お弁当(夕食)・飲み物
健康保険証(コピー不可)
雨具・懐中電灯(小雨決行)
参加費用 一人500円(保険料含)
募集人数 20名(先着順)
申込期限 2017年9月19日(火)
申込先 都市緑化を考える会
代表 上野直彦

〒185-0014東京都国分寺市
東恋ヶ窪3-8-27
TEL&FAX 042-328-7023
MOBILE 090-1656-2758
MAIL ueno@elf.ocn.ne.jp
※申込は、FAXかメールか、申込書手渡しかをお願いします。

多摩に歩く会
“東京の高麗(こま)の里・街歩き
狛江”10月26日(木)開催決定!
詳細は10月号をご覧ください。
*多摩に歩く会では、行事スタッフを募集中です。
ご都合がつく時の参加でも結構です。お受け頂ける方は、前島代表(TEL:042-322-1964)か酒井代表代行(nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp)までご連絡をお願いします。



QRコード

ホームページをご覧ください。

- ・npo-kokubunzifurusato.jp
- ・国分寺市にふるさとをつくる会

9月行事予定

- 9月 3日(日) 姿見の池ホテルの会作業
9:30 姿見の池
9日(土) ふるさとの会合同幹部会議
13:00 恋ヶ窪公民館
9日(土) 野川源流自然再生準備会
15:15 恋ヶ窪公民館
10日(日) 環境ひろば
10:00 国分寺市役所会議室
12日(火) 多摩の自然を楽しむ会
9:30 JR三鷹駅改札口前

「多摩の自然を楽しむ会」は自然観察を目的として講師に源原重行先生を迎え、5月より、6回予定で行っています。秋に向い、若干名の追加募集をいたします。
* 9月12日(火)都立神代植物公園
* 10月10日(火)観音崎海岸(横須賀市)
* 11月14日(火)多摩川・登戸方面
[申込み方法]:ハガキ・Fax
氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス(可能ならば)を明記
[申込み・問い合わせ]
〒185-0014
国分寺市東恋ヶ窪 4-15-8-404
富村 隆子
電話・Fax:042-315-2493
[締切り]:9月6日(水)必着

- 13日(水) 森の教室運営委員会
10:00 恋ヶ窪公民館
16日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 第五小学校 ランチルーム
17日(日) 森の自然塾
8:30 X山中央
17日(日) 姿見の池ホテルの会作業
9:30 姿見の池
17日(日) 姿見の池ホテルの会会議
15:00 都営住宅集会所
24日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 第九小学校図書室
29日(金) 会報配布準備
14:00 恋ヶ窪公民館(印刷は13:30~)
29日(金) 広報委員会
15:00 恋ヶ窪公民館
29日(金) 多摩に歩く会会議
15:30 恋ヶ窪公民館

エックスやま
本社はX山に位置します
自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441
国分寺市日吉町4丁目13番2
中央システム技研(株)
代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

信州の自然を取入れています
建築コンサル
(ふるさとの会会員無料相談)
賛助会員 文京区向丘1-5-7
(株)大気一級建築士事務所
電話 03-3812-6236
FAX 03-3812-6623

知事登録
般-24第118003号
一般建築お引受
田中工務店
八王子市美山町1847-1
電話 042(651)1285
FAX 同